

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2026年 3月 16日作成

■研究課題名	非チフス性サルモネラ属菌における細菌学的特徴の解析
■研究の対象	2018年1月1日から2026年2月28日までに便培養および血液培養検体より非チフス性 <i>Salmonella</i> 属菌が検出された症例
■研究目的・方法	非チフス性サルモネラ菌(NTS)は腸管感染症の原因菌の一つですが、一部血清型においては腸管外へ播種し血流感染症をはじめとした侵襲性疾患の原因菌となります。NTS感染症の重症度の違いは種々の病原性因子を保有することで生じ、血清型の差異が病原性因子の保有の違いに関与しています。また重症なNTS症例においては抗菌薬治療が必要となりますが、昨今NTSにおいても他の腸内細菌目細菌と同様に薬剤耐性を示す株も出現しています。 本研究では当院にて2018年から2026年2月にかけて分離されたNTS菌株を対象として全ゲノムシーケンシングによる遺伝子解析を行うことで、近年当院で検出されているNTSの病原性遺伝子および薬剤耐性遺伝子の保有状況を明らかにすることを目的とします。
■研究期間	倫理委員会承認日から 2029年 3月 31日
■研究に用いる試料・情報の種類	本研究は保管された菌株を用いた後ろ向き観察研究であるため、新たに採血などの侵襲的行為はありません。
■試料・情報の取得と保管方法	本研究では生体試料は用いず、保管された菌株および結果を含む診療情報を使用します。また、特定の個人を識別できる記録を削除した匿名化情報を用います。情報は藤沢市民病院臨床検査室 川田智子により管理者施設内のパソコンにて保存します。データファイルはパスワードロックを行い、管理者施設内の外部ネットワークが遮断されたパソコンに保存します。
■外部への試料・情報の提供	外部施設にて菌株の遺伝子解析を行います。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:	
<p>〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 臨床検査室 (研究責任者) 川田 智子 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545</p>	